

令和3年10月18日

保護者の皆様へ

大阪市立西中学校  
校長 松田 正也

## 令和3年度 前期を振り返って

### ～西中の子どもたちの現状と課題～

平素より、本校教育にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

今年度も前半の6か月を終えたところですが、前期の西中教育の現状と課題を、全国学力学習状況調査(全国学テ)や学校評価アンケートの結果も踏まえ、校内で検討を行いました。検討の結果に基づき職員一同取り組んでまいります。保護者の皆様にもご理解とご協力をいただきたいと存じます。今年度の前期の西中教育の現状と課題について以下にお示しいたしますので、御一読頂きご家庭での指導にも生かしていただきますようお願いいたします。

## 1. 全国学力学習状況調査の結果について

5月27日、全国の中学3年生に対して、「国語」「数学」の2教科のテストと、生活や学習状況のアンケートからなる「全国学力学習状況調査」が実施されました。3年生の生徒には結果を9月初旬に個票で返却しましたが、西中生の平均点(正答率)及び課題は以下の通りです。

### 【学力について】

	平均正答率(%)	
	国語	数学
西中学校	58%	57%
大阪府	61%	55%
全国	64.6%	57.2%

	平均無回答率	
	国語	数学
西中学校	7.4%	16.4%
大阪府	5.1%	12.3%
全国	4.4%	11.2%

上の表にあるように、3年生は数学は大阪府の平均より高くほぼ全国平均並みですが、国語は大阪府の平均を下回っています。

国語については、「書くこと」「読むこと」に関する、やや難しい問題であきらめてしまう生徒が多いことが課題として明らかになりました。一方で「古典」や「語彙」など中学校に入ってから学習した内容は得点できていました。今後は様々なジャンルの文章を読み、自分の意見や考えを作文にまとめる指導により、学力の伸長を図りたいと考えています。

数学については、「関数」「図形」など分野によっては全国平均を大きく上回るものもある一方、

苦手分野もあり、「定着」の面で課題が見られます。また、平均点付近の生徒が少なく、得点が二極化していることから、西中生は、数学については「得意」と「苦手」に分かれてしまっている状況が見受けられます。

また、国語も数学も「無回答率」が高く、あきらめてしまっている生徒が多いことも大きな課題です。難しい問題にもチャレンジしていくような意欲や姿勢をはぐくむ指導に取り組んでまいります。

なお、3年生が、中学1年生(令和元年)と2年生(令和2年)の時に受検した「大阪府チャレンジテスト」の平均点の推移は以下の通りです。

#### 【国語】

	R元年 チャレンジテスト	R2年 チャレンジテスト	今回の全国学テ
西中平均	58.5	54.5	58
大阪府平均	64.9	58.3	61
府との差	-6.4	-3.8	-3

#### 【数学】

	R元年 チャレンジテスト	R2年 チャレンジテスト	今回の全国学テ
西中平均	40.9	50.6	57
大阪府平均	48.8	49.4	55
府との差	-7.9	+1.2	+2

この推移からも明らかなように、西中生の成績の伸びは府平均を上回っており、生徒たちがまじめに学習に取り組んできた成果がうかがえます。西中生にはさらなる学力向上のポテンシャルは十分あることを示しており、高校入試等の進路実現に向けて、さらなるステップアップが期待できると考えております。

#### 【学習状況調査の結果について】

学習状況調査は、普段の生活や学習への意欲などに関する69問のアンケート調査でした。その中で、西中生が大阪府や全国と比べて特に差の大きかったおもな項目は、以下の通りです。

##### ☆西中生が良かったおもな項目

- ・携帯電話やスマホの使い方について、家の人との約束を守っている。  
(西中76.0% 大阪府68.2% 全国67.9%)
- ・学校以外で読書をする。(教科書や漫画以外)  
(西中74.3% 大阪府53.4% 全国62.3%)
- ・道徳の授業で、自分の考えを深めたり話し合ったりする活動に取り組んでいる。  
(西中85.1% 大阪府78.4% 全国86.2%)

- ・国語の勉強は好き。  
(西中71.6% 大阪府60.0% 全国60.8%)
- ・英語の勉強は好き。  
(西中63.5% 大阪府54.4% 全国56.7%)
- ・新型コロナウイルスによる休校中にも規則正しい生活を送っていた。  
(西中55.4% 大阪府43.8% 全国48.4%)

#### ☆西中生が良くなかったおもな項目

- ・朝食毎日食べている。  
(西中85.2% 大阪府90.3% 全国92.8%)
- ・1日に2時間以上ゲームをする。  
(西中74.3% 大阪府65.9% 全国57.0%)
- ・家では自分で計画を立てて勉強(予習や復習)をしている。  
(西中55.4% 大阪府60.5% 全国63.5%)
- ・自分の思っていること感じていることをきちんと言葉で表すことができる。  
(西中63.5% 大阪府72.0% 全国75.2%)
- ・新聞をほとんど読まない。  
(西中90.5% 大阪府83.4% 全国76.7%)
- ・国語では自分の考えが伝わるよう根拠を明確にしたり表現を工夫して書いたりしている。  
(西中56.7% 大阪府72.9% 全国74.6%)
- ・数学の問題を解き方が分からない時はあきらめずにいろいろな方法を考える。  
(西中66.2% 大阪府74.4% 全国75.8%)

以上の結果から、西中3年生の課題として、

- ① 睡眠や食事などの規則正しい生活の確立と「ゲーム」依存の克服
- ② 論理的思考と表現力を身に着けるとともに、あきらめない強さを持つこと
- ③ 勉強も勉強以外のことも、自分を発揮し楽しみながら毎日の生活を送れるようになることが、課題ではないかと考えています。

今後、学校では、授業や行事・部活動、日々のクラスの取組みの中でも、一人ひとりの生徒が活躍でき、充実感が持てるような取り組みを進めていきたいと考えています。

ご家庭においても、規則正しい生活習慣づくり、家庭学習に向かう環境の整備や、世の中の様々なことに興味関心が向くような体験をさせるなど、進めていただきますようお願いいたします。

## 2. 学校評価アンケートについて(7月実施)

7月には、全校生徒及び保護者の皆様の協力で18項目の学校評価アンケートを実施しました。生徒は301人中279人の回答があり、回答率は92.7% 保護者の皆様からは221通の回答

をいただきました。ご協力ありがとうございました。

回答は「あてはまる」「ややあてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」「わからない」の5択でいただきました。「わからない」を除き、「あてはまる」と「ややあてはまる」を肯定的回答として、この肯定的回答の割合をもとに分析と検討を行いました。

最初に、生徒の「学校は楽しい」は84%、保護者の「子どもは学校が楽しいと言っている」は86%ありましたので、「85%」を基準にして、特に高い項目と低い項目を見てみました。

生徒・保護者ともに特に高い項目としては、「ルールをまもる」「挨拶」「健康や安全への配慮」などでした。また、生徒の回答で肯定的割合が高かったのは、「学校行事や学級の活動が楽しい」「部活動や係・委員会活動に積極的に参加している」「給食を残さず食べる」「先生は教え方を工夫している」「テストの結果や通知表で自分の学力が分かる」でした。

一方で低かったのは、「授業が分かりやすく楽しい(生徒77%、保護者72%)」「読書が好き、読書を良くする(生徒67%、保護者40%)」「相談に乗ってくれる先生がいる(生徒77%、保護者79%)」などでした。その他の項目はおおむね80%～85%ほどでした。

「規範意識」や「あいさつ」「行事や部活動」などがかなり高い肯定度であるのに比して、「授業」や「相談活動」に関する項目が低いことから、学校としては、授業改善や生徒の支援にこれまで以上に力を入れてまいりたいと考えています。ご家庭におかれましても、基礎基本の学力の定着に向けて、家庭学習の習慣付けにご協力をお願いします。

また、学校のホームページについては、93%の保護者の方に肯定的評価をいただきました。今後も学校の様子について積極的な発信に努めてまいります。

なお、学校評価アンケートの結果の詳細は、HPにもアップしておりますので、ご覧ください。

### 3、子どもたちの学力の育成と成長のために

西中学校では、「ルールを守る」「挨拶をする」「学校生活にしっかりと取り組む」ことを大事にしており、生徒たちもこのことを身に着けてくれています。これは、保護者や地域の皆様が西中に対して最も期待されてきたことでありますので、この成果を西中の良き伝統としてなるようにしていきたいと考えています。

一方で、全国平均や大阪府平均との差は縮まってきているとはいえ「学力」の課題や、「論理的思考と表現力」「夢や希望をもって諦めずに困難にも立ち向かう姿勢」を身に着けること、「日々の生活を楽しみ、毎日を充実して送れる」様にすることは課題となっています。またご家庭での、食事や睡眠などの生活習慣の確立も大事です。

これから、延期されていた体育大会、文化祭、修学旅行や校外学習などの学校行事も、一気に実施されます。また3年生は「進路」に向けても大事な時期を迎えていきます。日々の学習や進路実現の取組みと、行事や生徒会活動・部活動に、生徒たちをしっかりと取り組ませていく中で課題を克服し、保護者の皆様と連携をしながら、生徒たちの力を伸ばしていきたいと考えております。今後とも取組みへのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。